

# 憲法問題連続学習集会

第2回 5月22日 (水) 18時30分～20時30分  
18時開場

参加費  
500円

講師・鎌田 慧 さん

## 「私と憲法」

ルポ・ライター。1938年青森県弘前市生まれ。高卒で上京し、零細工場で働き、早大入学。大学卒業後、業界紙(鉄鋼新聞社)記者を経てフリーライター。トヨタ自動車の期間工の経験をもとに『自動車絶望工場』を発表。以後、被差別者・底辺労働者など、弱者の立場に拠ったルポルタージュを数多く執筆。1990年、『反骨 鈴木東民の生涯』で新田次郎文学賞受賞。翌年、『六ヶ所村の記録』で毎日出版文化賞受賞。1994年発表の葛西善蔵評伝『椎の若葉に光あれ』をはじめ、大杉栄、太宰治などを題材に、伝記も多数執筆。「裁判狭山事件の再審を求める市民の会」「さよなら原発1000万人アクション」など呼びかけ人として活躍。



講師・飯島 滋明 さん

## 「オスプレイと日本国憲法」

名古屋学院大学准教授。1969年生まれ。専門は憲法、平和学、医事法。共著書に「国会審議から防衛論を読み解く」(三省堂、2003年。共著)、「問題だらけの改憲手続(国民投票)法と改憲先取る『集団的自衛権』の行使」(平和フォーラム、共著。2007年)、「平和基本法」(高文研、2008年。共著)、「基地を持つ自治体の闘い」(2008年。共著)、「初学者のための憲法学」(北樹出版、2008年。共著)、「痴漢えん罪に巻き込まれた憲法学者」(高文研、2012年)など。

昨年12月総選挙は、改憲を掲げる安倍晋三総裁の自民党が294議席、石原慎太郎代表の日本維新の会が54議席をとり、合計で衆議院の3分の2議席を大きく超える結果となりました。この7月の参院選で彼らの議席を増大させてしまえば改憲が政治日程に登場することは間違いありません。すでに、改憲発議を3分の2から過半数に引き下げる憲法96条改定に、安倍首相は積極姿勢を見せ、「維新」やみんなの党と連携した動きもすすめられています。平和フォーラムは、自民党などの改憲論や衆参憲法審査会の動向に対するとりくみの一環として、毎月1回ペースで著名人の方が憲法に対する思いと考えを語るとともに、憲法学者が改憲論の問題点を指摘する連続学習集会を開催します。

会場・連合会館<sup>2F</sup>大会議室

千代田区神田駿河台3-2-11 TEL03-3253-1771



★第3回は6月25日夜。高橋哲哉東大教授「改憲論と日本の思想状況」、三宅晶子千葉大教授「教育と改憲論」の講演。

主催 フォーラム平和・人権・環境

千代田区神田駿河台3-2-11連合会館1F Tel03-5289-8222 Fax03-5289-8223

<http://www.peace-forum.com> E-mail: [peace-forum@jca.apc.org](mailto:peace-forum@jca.apc.org)